

広報

あしや

1993年 10月1日号
(平成5年)

No.644

毎月1日・15日発行

発行／芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

芦屋市の人口と面積

(平成5年9月1日推計人口)

人口総数 87,283 世帯数 33,714

男 40,792 面積 17.31km²

女 46,491



さわやかぱーとなー

2/88,000

継続は力なり

釜井 安紀夫さん

釜井 洋子さん

トレーニング教室会員
浜町在住

監修/大森一樹(映画監督) 撮影/山口 宏(写真家)

午後八時、青少年センターの一室。鏡に向かってバーベルを持ち上げる釜井安紀夫さんの姿があった。

周りには、ストレッチをする人、エアロバイクに乗る人、トレーニングマシンに向かう人など一四、五人。

奥さんの洋子さんもその一人である。

安紀夫さんがこのトレーニング教室に入ったのは高校のとき、以来十一年、地味なトレーニングをコツコツと続けて来た。

「よく人に『そんなことして何が面白いねん』と、聞かれますけど、結構負けず嫌いなので」と彼。

負けられない相手は、自分自身なのである。

彼の記録は、

ベンチプレス(仰向けに寝てバーベルを持ち上げる)

大胸筋の力、一一〇kg。

スクワット (肩にバーベルを乗せ、しゃがんだ姿勢から立ち上がる) 脚の力、一四〇kg。

デットリフト(バーベルを持ち、上体を起こしたり倒したりする) 腰、背筋の力、一三〇kg。

これら三種目を競うパワーリフティング大会に、体重六七・五kgクラスで出場することが目下の目標だ。

二人の出会いとは？

「僕の友だちに、会社の女の子を紹介しようとしたとき、その子に付きそって来たのが洋子だったんです」

「友だちはうまいかなかったけど、付きそい同士は一年後に結婚しました。フフフ」

彼女の手料理がおいしくて、一六kgもウエイトアップ。

「これはいかん」とますますトレーニング。

洋子さんもそれから七年間、仕事から帰る夫と連れ立って教室に通う日々である。

生粋の芦屋っ子の安紀夫さん。波が打ち寄せるテトラポットの上でよく遊んだ思い出をもつ。

「あのころの芦屋、捨てがたいです。今の芦屋、何か無理してるなって感じる。でも一生離れたくありません」

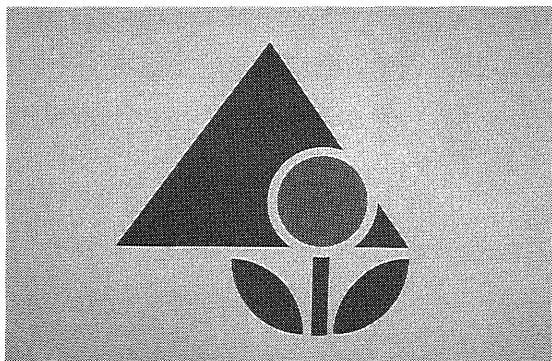
JR芦屋駅近くでパート勤めの洋子さんは

「再開発で活気づいた芦屋が好き」という。

いつまでも、Gパン、Tシャツの似合うカッコいいパパとママになるのが夢という二人。

タイトル通りの実にさわやかなカップル、お幸せに。

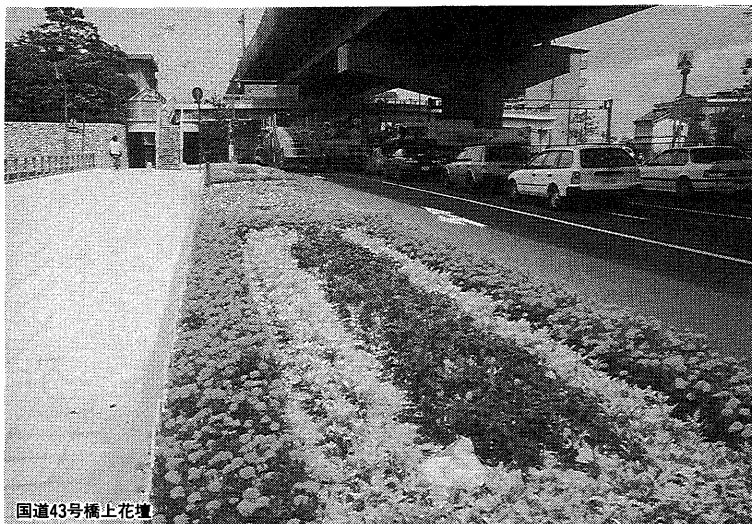
(文章・グループ芦文)



花と緑をわたしたちの手で

— 芦屋市緑化協会設立5周年 —

緑化協会 ☎38-2103



より豊かで
より美しいまちを

本市では、昭和六十三年十月に「花と緑につつまれた美しいまち」を実現するため、行政の手の届かない民有地の緑化をすすめる目的で、「緑化協会」を設立しました。

緑化協会では、私たちの住んでいるまちをより豊かな美しいものにするため、生け垣助成をはじめ、無料緑化相談所の開設、月一回は必ず開

催する園芸講習会、噴霧器の貸し出し、会員への花苗無料配布、フラスコポットの貸し出し、会員証による割引等を行い、緑を啓発し、緑化を推進してきました。

また、国道四十三号橋上花壇等、市内の随所に花壇をつくり、地域のかたがたとの交流を広げることが大切にして考えています。

そのほか緑の羽根募金活動も積極的に、各種展示会を開催、後援し、啓発活動を活発に行っています。

また三十人の「緑化委員」を委嘱し、「みどり」の相談窓口として活動しています。

すべての人のやすらぎのよりどころとなる花と緑。そんな花と緑をより多く、市民の皆さまとともに育て、より美しいまちをつくるための、中心的な役割を担う団体として、緑化協会は、今後もいっそう積極的に活動を続けていきます。皆さまのご協力、ご参加をお願いいたします。

キーワードは「女性」

市政モニターアスパップレディー募集

市政モニターアスパップレディーは、女性市民のかたに、日常生活を通して感じる市政についてご意見を

をいただく制度です。

アスパッとは、芦屋市(ASHIYA)で暮らす女性が、まちづくりについて生活者としての立場から発言(SPEECH)、提案(PROPOSITION)、行動(ACTION)し、市政に参加(PARTICIPATION)するということの意味を含めた造語です。

概要・応募方法は下記のとおりです



シンボルマークは 小佐田さんの作品に

緑化協会設立五周年を記念し、七月〜八月に募集したシンボルマークは百十人二百四十件の応募があり、審査会(審査委員長―芦屋芸術学院・サトウ茂他二人)の結果、小佐田美香子さん(和歌山県)の作品が優秀賞に選ばれました。

小佐田さんの作品は、六甲山と芦屋の「A」をシンプルに描いた作品

で、花と緑と芦屋が端的に表現されており、緑を守り、育て、愛する気持ちを持ち続けることにより、花と緑にあふれる芦屋の実現を希求するイメージを表しています。(左上写真)

小佐田さんの作品をシンボルマークに制定し、今後緑化推進啓発用のパンフレット等に使用していきます。

そのほか「佳作」に柘本愛子さん(尼崎市)、武田恵美子さん(芦屋市)が入賞されました。多数のご応募ありがとうございました。

です。今回は「女性問題」をテーマに、幅広い視野に立つて発言していただけるかたの応募をお待ちしています。

●モニターの概要

役割 ①月一回会議に出席し、

テーマに沿って意見交換する。

②アンケートに答える

③講演会等に参加する

謝礼 一カ月四千元

任期 一年

●応募方法

対象 市内在住

十八歳以上の女性

人数 二十七人

申し込み 十月二十日(水)までに

はがきに住所、氏名、年齢

電話番号を記入し市長室

女性施策担当(精道町七

花と緑のお医者様

Q…春に針金をまいて整形してあったさつきを買いましたが、少し枝先の針金がかいこんできました。針金を今ははずしてもよいでしょうか。

A…さつきは秋になるとますます太ってきて、針金が幹・枝にくい込みます。しかし、くい込んだからといってすぐ針金をはずすと形がまた元に戻ってしまいます。少しくい込んだあとは残りますが、もう1カ月くらいそのままにして針金を切るなり、はずすなりしてください。少しくい込みは時期がたてば、完全とはいませんが回復します。また、そのくい込みがおもしろい模様になることもあります。出来れば10月中に観察しながら針金をはずしてやってください。(都築相談員)
問い合わせは緑の相談所 ☎34-0031 水・金曜日の午前中)または緑化協会 ☎38-2103)へ。

10月1日 住宅統計調査

「住宅の国勢調査」ともいわれる住宅統計調査が全国いっせいに終わります。調査員が調査票を回収に伺っています。記入もれがないか、もう一度確認してお渡しください。



量かさは 住みよい環境 住まいから

問い合わせ 総務部総務課文書統計係 ☎38-2010

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします

10月1日から、共同募金運動が全国いっせいに始まります。本市では歳末たすけあい募金も共同募金の一環として実施します。各町の募金会委員・協力委員さんがおにに伺いますのでご協力ください。なお学校募金や、職域募金へのご協力もよろしくお願いたします。

問い合わせ 芦屋市共同募金会 ☎32-7530

明るい選挙推進大会

パネル・ディスカッション
—活力・感性あふれる街「あしや」へ—

日時 10月15日(金)
13時30分〜15時30分

会場 市民センター401室

●コーディネーター

浜瀬節夫氏
(神戸新聞社情報科学研究所所長)

●パネラー

立花曉夫氏/島田真理子氏/堀研也氏
問い合わせ 選挙管理委員会 ☎38-2100

10月17日～23日は「行政相談週間」

問い合わせ 生活文化課 ☎38-2007

| 相談名称 | 相談内容 | 相談日時 | 相談員 | 担当課 |
|------------|-----------------------------|-------------------|--------------|-------------------|
| 一般相談 | 市の仕事についての相談や問い合わせ、日常生活での問題等 | 執務時間中 | 市職員 | 生活文化課 (38-2007) |
| 法律相談 (要予約) | 借地、借家の問題等 法律全般 | 毎週木曜日 13時～16時 | 弁護士 | 生活文化課 (38-2007) |
| 家事相談 (要予約) | 親子、夫婦、離婚、相続の問題等 | 毎週水曜日 13時～16時 | 家庭裁判所 調停委員など | 生活文化課 (38-2007) |
| 行政相談 (要予約) | 国・県・市行政への苦情・要望等 | 毎月第3火曜日 13時～16時 | 行政相談委員 | 生活文化課 (38-2007) |
| 人権相談 (要予約) | 名誉侵害、差別、いやがらせやいじめ等 | 毎月第2・4火曜日 13時～16時 | 人権擁護委員 | 人権推進課 (38-2055) |
| 消費生活相談 | 商品の苦情、訪問販売の問題等 | 執務時間中 | 専門相談員 市職員など | 経済課 (38-2034) |
| 心配ごと相談 | 日常生活上のあらゆる相談ごと | 執務時間中 | 民生委員ほか | 社会福祉協議会 (32-7530) |

●国・県・市合同行政相談

行政相談週間になんで、国・県・市合同行政相談所を開設し、行政相談委員が皆さんの相談に応じます。国・県・市の仕事についてのご意見や要望など、行政に関することならなんでもご相談ください。

日時 十月十八日(月)
午後一時～四時

●定例行政相談

会場 ラポルテ二階市民サービスコーナー

日時 毎月第二火曜日
会場 市民相談室(市役所内)
相談委員 石垣鏡彦氏、南澤大六氏
市では行政相談のほかにも右表のような相談窓口を開設しています。お気軽にご利用ください。

ひとしき

⑤

芦屋の人脈

神戸学院大学人文学部特任教授 上村達雄

ふしぎな縁というものがあるものです。私が東京の某私大で二十五年間勤務していた間に、一年生のクラス担任という資格で接していたA君という若者は、当時の学生運動大荒れの中で、自身も精神的に不安定な状況にあって、一、二年足踏みして私の守備範囲から去っていきま

が、そのA君が芦屋に住んでいるのでした。A君は無事卒業して、ある大学の生協に勤務。会ってみると見かけがえほどのたくましく、精悍な面差しの中に、仕事への熱誠をみながら、私を圧倒するばかりでした。晩婚ゆえに子供を語るときの子煩悩ぶりにはまた格別。もう一つのふしぎは、当時私の住んでいた渋谷の小さなマンションの住民のひとり、たまたま私のクラスにいる女子学生で、両親は関西のどということでしたが、別に関西のど

ことも気にかけないままに、私の部屋に友達をつれて遊びにきたり、ときにはいっしょにYランドという遊園地へ出かけて水中レジャーなど見物したり。家内もこの女子学生が大いに気に入って、とっても性格のいい子よねなどとほめていました。卒業後何年か経って、姓を改めたその女性が大学同期生だという若いハズと男の子ふたりをつれて、私の部屋へあいさつにきました。そしてまた十年か経って、こんどは私が第二の職場を関西に得て、大阪へも神戸へも等距離で出られる

からとすすめる人があって、芦屋に居を定めたのでした。そうしたら折りにふれて、おいしい焼いたケーキをおみやげに玄関まで訪れて、ときには自宅へ招いてくれて、深い木立に囲まれた美しい家の快適な食堂で、心からのもてなしをしてくれるのでした。性格のいいママさんのふたりの秘蔵っ子は、私の芦屋在住五年の間に、国大生と私大付属高校生となつて、小柄なママさんを見おろすばかり。私の芦屋での人脈の中でも、とりわけ忘れられないのでできない人びとです。

●納期のお知らせ
国民年金保険料十月分は十月末が納期限です。期限内の納付にご協力ください。納付には便利な口座振替をご利用ください。
問い合わせは、保険年金課年金係 ☎2036へ。

芦屋浜市民サービスコーナー おかげさまで満一歳

芦屋浜市民サービスコーナーは、昨年十月に業務を開始し、おかげさまで一周年を迎えました。市民サービスコーナーでは、市民課で発行する次のような各種証明書が待たずにお取りいただけます。明るくゆったりとした窓口で、皆さまのご利用をお待ちしています。

●取扱時間
平日午後九時～午後五時十五分
(医療センターが休館する木曜日)

●主な取扱内容
戸籍謄抄本(市内に本籍のある人)住民票の写し
印鑑登録証明書
外国人登録済証明書
年金の現況届証明 など

●十月は児童手当の支給月
児童手当は年に三回(六月・十月・二月)支給します。今月は六月から九月分までを十月十五日(金)に指

市内在住外国人の生活相談をスタート

相談日 10月12日から毎週火曜日
相談時間 午後1時～4時30分
相談場所 国際交流協会事務所
(芦屋市公光町5-23)
相談内容 日常生活の一般的な事項
その他 英語での相談可(予約不要)
問い合わせ 国際交流課
(☎38-2008 FAX 34-6341)

COUNSELING ON EVERYDAY LIFE FOR FOREIGN RESIDENTS IN ASHIYA

Day: every Tuesday, starting from October 12
Time: 13:00~16:30
Place: Ashiya Cosmopolitan Association
(5-23 Kimmitsu-cho Ashiya-shi)
Content of Counseling: daily life matters
English is spoken (no reservations required)
For Information call: Ashiya City
International Exchange Section
TEL: 38-2008 FAX: 34-6341

お詫びと訂正

本紙9月15日号1面に掲載した「国際協力の日」フォーラム'93の、コーディネーターの氏名に誤りがありました。正しくは「村上公彦氏」です。訂正しお詫びいたします。

「下水」の水質試験結果

下水処理場 ☎32-1291

| 項目 | 8月19日(木) | | 9月2日(木) | | 活性汚泥法処理による基準 |
|----------------|-----------|-------|---------|-------|--------------|
| | 候 | 曇り | 晴れ | 晴れ | |
| 天候 | | | | | |
| 気温(℃) | 27.5 | | 28.4 | | |
| 検水名 | 流入水 | 処理水 | 流入水 | 処理水 | |
| 水温(℃) | 24.5 | 24.0 | 26.0 | 25.2 | |
| P | 7.8 | 7.7 | 7.1 | 7.0 | 5.8~8.6 |
| S | S(mg/l) | 5 | 130 | 10 | 70以下 |
| BOD | BOD(mg/l) | 50 | 7.6 | 52 | 20以下 |
| 大腸菌群数(コ/100ml) | 570000 | 1 | 640000 | 40 | 3000以下 |
| 備考 | 前日 曇り/雨 | 前日 晴れ | 前日 晴れ | 前日 晴れ | |

用語の説明 【PH】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【SS】不溶性の固形物。水質汚染の原因となる【BOD】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

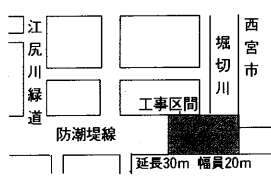
防潮堤線道路改良工事

工事期間 10月中旬～6年3月末

防潮堤線(大東町地内)の工事を昨年度に続いて施行します。本年度は、西宮市境の堀切川より西へ約30mの間を、全体幅員20mに拡幅し、車道の両側に歩道を5.5mとつて、歩車道分離・植樹帯を設置し安全と環境に配慮した道路として整備します。

工事期間中は、周辺皆さまにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 都市整備課 ☎38-2074



芦屋中央線道路改良工事

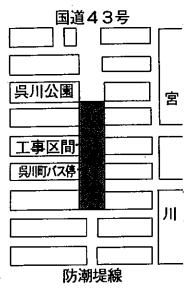
工事期間 10月初旬～6年3月末

芦屋中央線(呉川町地内)は、延長569m(国道43号～防潮堤線)のうち2年度に165mを完了し、残り404mは、5～6年度で工事完了予定です。

本年度は呉川公園より南、約250mの区間を全体幅員20mに拡幅し、車道の両側に歩道を5.5mとつて歩車道分離・植樹帯を設置するなど安全な道路として整備します。

また電柱の無柱化、せせらぎを東側歩道の一部に取り入れるなど景観に配慮した道路としています。皆さまのご協力をお願いします。

問い合わせ 都市整備課 ☎38-2074



平成5年度 芦屋市民文化祭 10月1日(金)～11月7日(日) / 市民センター

9時～21時30分(火曜日休館、日曜・祝日は17時まで) 問い合わせ 市民センター文化事業係(☎31-4995)

地域における市民文化活動の高揚と発展を目的に、市内で活躍されている社会教育関係団体をはじめ、40数団体のグループが参加して、市民文化祭が行われます。

Table with columns: 会期, 開催時間, 催し物名, 会場. Lists various events like 'クラシックコンサート' and '民謡大会'.

Table with columns: 開催日時, 催し物名, その他. Lists events like '山の手だんじり三基会合同巡行' and '民謡大会'.

山手のだんじり三基会合同巡行... 山の手だんじり三基会合同巡行... 山の手だんじり三基会合同巡行...

山手のだんじり三基会合同巡行... 山の手だんじり三基会合同巡行... 山の手だんじり三基会合同巡行...

開館五周年記念展 「谷崎潤一郎と伝統芸能」

10月3日(日)～4月10日(日)



松子夫人の弾く琴に耳を傾ける潤一郎

●月曜日休館(祝日開館)・10月11日(月)は開館、12日(火)は休館●10時～17時(入館は16時30分まで)●入館料/一般300円、大高生 200円、団体(20人以上)2割引

谷崎潤一郎記念館 伊勢町12-15 ☎23-5852



高峰秀子画「文楽人形」

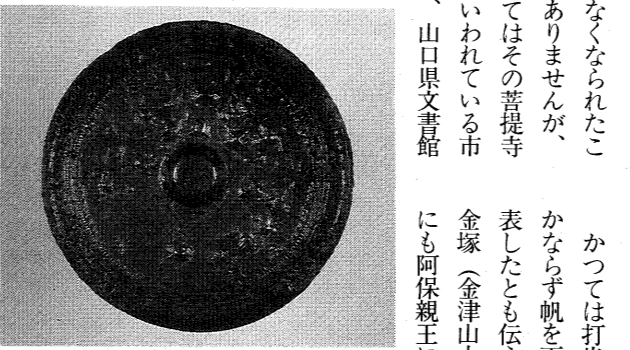
谷崎潤一郎記念館では、この秋で五周年を迎えますが、開館五周年記念展として「谷崎潤一郎と伝統芸能」を開催します。

谷崎潤一郎は、これまであまり関心をひくことの少なかった古墳にまつわるさまざまな伝承を出土品や絵画、記録などの資料からとりあげその姿をうきまわし、地域の人々

谷崎潤一郎記念館では、この秋で五周年を迎えますが、開館五周年記念展として「谷崎潤一郎と伝統芸能」を開催します。

かおりたかひ文化を...

谷崎潤一郎記念館では、この秋で五周年を迎えますが、開館五周年記念展として「谷崎潤一郎と伝統芸能」を開催します。



半円方形帯神鏡(赤鳥七年銘鏡)

半円方形帯神鏡(赤鳥七年銘鏡) 兵庫県指定文化財(兵庫県立歴史博物館所蔵)

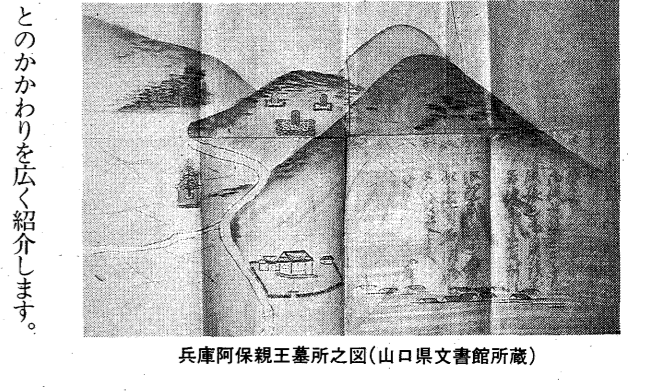
芦屋の古墳と伝承をさぐる

歴史部門特別展「古墳と伝承—移りゆく

「塚」へのまなざしー 10/16(土)～11/14(日) 美術博物館第2展示室

●月曜日休館(祝日開館)●10時～17時(入館は16時30分) ●観覧料 一般 400円 大高生 300円 団体(20人以上)2割引 小中学生の観覧料は無料

阿保親王古墳をめぐる伝承... 阿保親王古墳の北東約1kmのところ、古くから「親王さんの森」として親しまれてきた阿保親王古墳が



兵庫阿保親王墓所之図(山口県文書館所蔵)

秋の公民館講座

問い合わせ●公民館(市民センター内) 業平町8-24 ☎31-4995

Table with columns: 講座名, 講座内容/講師(敬称略), 日時・会場, 定員・受講料. Lists various courses like '働きたいあなたへ' and '子どもの生きる力を考える'.

第五回あしや秋まつり

楽しい祭りや踊りにあなたも参加しませんか... 天候不順の夏も過ぎ去り、さわやかな秋がやってきました。

楽しい祭りや踊りにあなたも参加しませんか... 天候不順の夏も過ぎ去り、さわやかな秋がやってきました。

だんじり巡行... 雨のとき変更あり

だんじり巡行... 雨のとき変更あり

だんじり巡行... 雨のとき変更あり

だんじり巡行... 雨のとき変更あり

だんじり巡行... 雨のとき変更あり

だんじり巡行... 雨のとき変更あり

だんじり巡行... 雨のとき変更あり

保健環境

芦屋病院 TEL:31-2156
 保健センター TEL:31-1586
 芦屋保健所 TEL:32-0707
 環境部総務課 TEL:38-2050
 環境保全課 TEL:38-2051
 環境サービス課 TEL:22-2155
 環境施設課 TEL:32-5391

●健康だより 10/1~11/5

■保健センター(阪神芦屋駅から北へ200m)

- 内容▶日時▶対象・経費・その他
- ツベルクリン反応検査▶4日/14:00~15:30 ツ反判定・BCG接種▶6日/14:00~15:30 ▷3カ月~4歳未満児(母子健康手帳、予防接種つづり持参)
- 1歳児健康診査▶委託医療機関で実施
- 育児相談(予約制)▶28日/9:30~11:30▷(無料)
- 三種混合・はしか▶日時は委託医療機関にお問い合わせください▷個別接種(無料)
- 1歳6カ月児健康診査▶21日/13:00~14:00 ▷H4.3.16~4.15生まれ(母子健康手帳持参)
- 母親学級(3回目は予約制)▶13・20日/13:00~16:00[保健センター]・27日/10:00~13:30[市民センター]▷妊婦(母子健康手帳持参とテキスト代250円持参)2回目→妊婦体操(ズボン持参)3回目→調理実習(エプロン、ふきん、材料費650円持参)
- 在宅ねたきり者訪問指導▶保健センターにお申し込みください▷在宅で40歳以上のねたきり、またはそれに準ずるかた(無料)
- 在宅ねたきり者歯科訪問指導▶保健センターにお申し込みください▷在宅で65歳以上のねたきり、またはそれに準ずるかた(無料)
- 肺がん検診(巡回市民健診で実施)▷40歳以上。胸部X線。かくたん検査(必要なかたのみ900円)
- 市民健診(巡回市民健診で実施)詳細は左欄をご覧ください
- 健康チェック(予約制・予約受付中)▶¹⁾1・2日/9:15~▷35歳以上(成人予防10項目5000円)
- 貧血検査(巡回市民健診で実施)▷16歳以上(180円)
- 栄養相談(予約制)▶26日/9:30~11:00▷(無料)
- 健康相談▶19日/13:00~15:00▷成人を対象に医師による相談
- 胃がん検診(予約制)▶4・7・14・21・25・28日/9:15~10:30▷35歳以上(1000円)
- 子宮(頸部)がん・乳がん検診▶随時(医療機関で診療時間内の午前中)▷30歳以上の婦人。子宮(頸部)がん(1000円)乳がん(400円)
- 大腸がん検診▶受付随時(採便容器を渡し、とり方の説明)提出日:12・26日/午前中▷40歳以上(800円)
- 歯の無料相談と健診(歯科医師会館)▶20日/13:00~14:30▷歯周病疾患予防
- 献血▶今月はありません

日程と会場

| 日程 | 会場 |
|-----------|-----------|
| 10月1日(金) | 芦屋保健所 |
| 10月5日(火) | 上宮川文化センター |
| 10月8日(金) | 竹園集会所 |
| 10月12日(火) | 奥池集会所 |
| 10月14日(木) | 前田集会所 |
| 10月15日(金) | 芦屋保健所 |
| 10月18日(月) | ラポルテ西館 |
| 10月22日(金) | 3階集会所 |
| 10月25日(月) | 保健センター |
| 10月26日(火) | 西蔵集会所 |
| 10月29日(金) | 翠ヶ丘集会所 |



市内巡回市民健康診査

16歳以上の市内在住・在勤のかたはどなたでも受けることができます。職場などで受診の機会のない40歳以上のかたは、ぜひ受診しましょう。

▶日程・会場▶左記のとおり。受付時間は、全会場とも午後1時30分から3時30分までです

▶費用▶40歳~69歳のかたは400円。70歳以上のかたは無料(印鑑をご持参ください)

▶お願い▶①40歳以上で健康手帳をお持ちのかたは必ずご持参ください②40歳以上で血液検査を希望されるかたは、検査前3時間は絶飲絶食でお越しくささい③採尿容器はなるべく燃えるものにしてください

▶健診内容▶①問診②結核検査③尿検査(前日の夕食後2時間ごろに、よく洗った容器に採尿し持参)④血圧測定⑤身長、体重測定⑥聴打診⑦血液検査⑧肺がん検診(必要なかたは、かくたん検査900円)⑨心電図

*⑥~⑨は40歳以上のかた

▶問い合わせ▶保健センター

幼児のための食事とおやつとの与え方教室

▶日時▶10月29日(金)午前10時~11時30分

▶会場▶保健センター

▶対象▶2~3歳児とその保護者

▶内容▶野菜嫌いの幼児のための「野菜の上手な与え方」。試食もあります

▶定員▶30人(費用無料)、予約制

▶問い合わせ▶保健センター

健康大学(一般公開講座)

▶日時▶10月7日(木)午後2時~4時

▶会場▶市民センター401室

▶講演▶「エイズについて」

▶講師▶栗村 敬氏(大阪大学微生物病研究所教授)

▶費用▶無料

▶問い合わせ▶保健センター

'93動物愛護フェア

「人と動物の共生をめざして」

▶日時▶10月9日(土)午前10時~午後4時

▶会場▶阪神競馬場緑地公園(宝塚市)

▶問い合わせ▶兵庫県保健環境部生活衛生課動物衛生係(☎078-341-7711内線3277)

空き地は適切な管理を

雑草の生い茂った空き地は、害虫の発生源となり、ごみ捨て場や子どもの危険な遊び場にもなります。

また、枯れ草は、火災にもつながりますので、所有者は、適切な管理に努めてください。

問い合わせは、環境部総務課へ。

■日曜・祝日救急当番医

■内科▶9:00~17:00(芦屋市医師会☎32-2000)

- 10/3(日) 甲陽医院<婦・内> 松ノ内町3-2 ☎31-0003
- 10/10(日) 山田医院<内> 南宮町11-16 ☎22-9351
- 10/11(月) 北岡医院<内・小> 大榎町3-17 ☎22-3414
- 10/17(日) 富永外科 若宮町6-7 ☎22-6828
- 10/24(日) 伊藤病院<外・内・整外> 大原町11-5 ☎22-4040
- 10/31(日) 柿沼産婦人科<内> 公光町7-11 ☎31-1234
- 11/3(水) 石井医院<内> 西山町11-17-202 ☎32-2810

■歯科▶9:00~12:00(芦屋市歯科医師会☎23-6471)

- 10/3(日) 仁木歯科医院 大東町10-9-1 ☎32-6544
- 10/10(日) にしき歯科医院 浜町2-11-101 ☎23-6430
- 10/11(月) 能治歯科医院 西芦屋町6-13 ☎32-3386
- 10/17(日) 橋本歯科医院 茶屋之町6-2 ☎22-3393
- 10/24(日) 長谷川歯科医院 宮塚町7-11 ☎34-0212
- 10/31(日) 原田歯科医院 前田町3-7 ☎31-3033
- 11/3(水) 平嶋歯科医院 東山町29-18 ☎32-3380

夜間在宅輪番●時間▶夜間(毎日)21時~翌7時●問い合わせ▶消防本部(☎32-2345)
 耳鼻いんこう科・眼科の急病診療●診療日▶日曜日および祝日●時間▶9時~16時●場所▶尼崎医療センター(尼崎市水堂町3-15-20、☎06-436-8701)

病院便り 市立芦屋病院

■芦屋病院健康教室

当院の医師・看護婦・技師(リハビリ、検査、放射線)・薬剤師・栄養士を講師として、身近な健康問題ととりあげて開いています。(参加費は無料)

第5回 テーマ「老年性痴ほう」

日時▶10月20日(水)13:30~15:00

会場▶芦屋病院 南病棟1階 講義室

■パート看護婦等の募集

●職種▶助産婦、看護婦、看護助手●年齢▶50歳程度まで●時給▶1000円~1600円

問い合わせ▶芦屋病院総務課管理係

痴ほう性老人家族会

●日時▶10月14日(木)13:30~15:30 ●会場▶芦屋保健所 ●内容▶お年寄りを介護しておられるかたがたの交流会 ●その他▶託児あり(連絡要)

在宅歯科衛生士研究会

●日時▶10月29日(金)13:00~16:00 ●会場▶西宮保健所 ●内容▶乳幼児集団健診における歯科保健指導のポイント(西宮保健所嘱託歯科医師) ●申し込み▶22日まで

問い合わせ▶芦屋保健所

「膠原病」講演会・医療相談会

●日時▶10月22日(金)13:30~16:00 ●会場▶芦屋保健所 ●講師▶岡田三徳氏(関西労災病院内科部長) ●申し込み▶15日まで

老人精神保健相談

●日時▶毎月第1木曜日(予約制)13:30~15:30 ●会場▶芦屋保健所 ●内容▶老人および家族のかたがたと専門医・保健婦による相談、指導

■栄養指導講習会■-高脂血症予防教室-

| 日時 | 内容 | 会場・費用 |
|-----------------------------------|--|--------------------|
| <1日目> 10月19日(火) 13:30~15:30 | 高脂血症について 芦屋病院臨床検査科部長 久保 正治氏 高脂血症を予防する食生活管理栄養士 名村 靖子氏 | 保健センター (無料) |
| <2日目> 10月20日(水) 10:00~11:30 | 高脂血症を改善する運動健康運動実践指導者 瀬戸山 敏子氏 ☆運動のできる服装で | 体育館・青少年センター (無料) |
| <3日目> 10月21日(木) 10:00~13:00 | 調理実習「高脂血症予防のメニュー」 名村栄養士ほか ☆エプロン・ふきん持参 | 市民センター (材料費500円必要) |

●定員▶30人(予約制)●問い合わせ▶保健センター

■芦屋保健所(国道2号業平橋東へ150m)

- 4カ月児健康診査(股関節脱臼検診併設)▶13日(H.5.6.1~6.15生)、27日(H.5.6.16~6.30生)/13:00~14:30(母子健康手帳持参)
- 3歳児心の健診▶12・19・26日/9:00~10:45▷満3歳児。しつけ、子育て相談
- 3歳児健康診査▶7・¹⁾4日/13:00~14:30▷満3歳1カ月~4歳未満児。小児科・歯科・尿・栄養指導
- アルコール依存症家族会▶8日/10:00~12:00▷アルコール問題に悩んでいる家族(事前連絡必要)
- 乳幼児歯みがき教室▶6日/13:00開始▷0~6歳児。歯ブラシ・コップ・母子健康手帳持参
- 歯科保健相談▶6日/13:45~14:15▷乳幼児、妊婦、中高年、一般、高齢者の義歯等相談
- こども心の相談(予約制)▶12日/13:00~14:30▷ことばの遅れ、しつけ相談等(児童精神科専門医)
- 老人精神保健相談(予約制)▶6日/13:30~14:30▷老人の痴ほう、不眠等相談(専門医と保健婦)
- 心の相談(予約制)▶28日/9:30~10:30▷うつ、ノイローゼ、イライラ、社会復帰等専門医の相談
- 療育相談(予約制)▶18日/13:00~14:30▷心身障害の心配のある子ども。専門医による福祉の相談
- 一般健康相談(有料・予約制)・妊婦健康相談(無料・予約制)▶1・15・¹⁾5日/13:00~14:00▷診察・尿・血液検査・X線・心電図・エイズ検査ほか(妊婦健康相談は尿検査など、事業所の定期検診は申し込み)
- 検便・水質検査▶毎週月・火・水曜日/9:00~12:00▷有料。特殊項目水質検査などは第1・3月曜日

市民のひろば



モ市からの交換学生 ラウラさんと、マーリンさんと

わが家にホームステイ

打出小穂町 藤田 俊弘

テレビを見ていて、ふと目にした交流協会ホームステイ先募集に、妻が軽いので名乗りをあげたものの、中一娘・小五息子と妻の三人は全く語学力がなく、片言の英語を話す私に期待を寄せることになりました。もちろん、私は「任せておけ」のひとこと。

わが家にステイしたマーリンは、スタイル抜群の大人っぽい感じでしたが、街を歩くとサンリオグッズに「キュート」を連発するティーンエイジャー、またリンゴの香りが好きで、滞在中わが家はリンゴの香りに包まれていました。

私のいない日中、どのように過ごすか心配でしたが、辞書を持ち出したり絵を書いたりボディランゲージで伝え合い、悪戦苦闘し、共にコミュニケーションを図ろうと努力しあったことが、家族との触れ合いの第一歩だったようです。

楽しかったのは、もう一方のホストファミリー沖さん一家とのさよならパーティーでした。パーティーには今年芦屋市からの留学生中嶋さんも加わり、マーリンはチャアリーダーの演技、ラウラはパントマイム等みんながそれぞれ持ち味をだし、隠し芸まで出る盛り上がりとなり、忘れられない思い出となりました。

コミュニケーションには、言葉の壁を大きく感じましたが、さまざまななかたがたとのつながりにより心を通わせることができ、出会いや人の結びつきの大切さを痛感しました。これも他のホストファミリーの皆さまにご援助いただいたおかげと感謝の気持ちで一杯です。

交流の輪がさらに大きく広がりますよう祈念いたします。

楽しみな子供たちの成長

浜町 匿名

わが家に小一(女)の孫がおります。何しろ諦めかけていた十一年目に、しかも私の存命中の世継ぎの誕生で、日夜悩み続けた問題は解決いたしました。

過保護にはならない、期待を

かけ過ぎないようにと心に決めました。物に恵まれた現代、とにかく忘れられがちな昔の良さを身につけてやりたいと思っています。

ご近所のお友達のYちゃんは小三の一人っ子。Kちゃんは小二で小一の弟さんとの二人兄弟で、とても面

目見の良い優しいお姉ちゃんです。昨日孫が自分で作った昆布茶のお湯呑みを小さなお盆に載せて「おばあちゃんどうぞ」と言って持ってきてくれました。二人で昆布茶を頂きながら、「親切なのね。何で私にもくれようと思ったの」と尋ねましたところ、「ずっと前Kちゃんの家へ行ったときYちゃんとKちゃんは美味しそうに大きな飴を持っていて、私の飴がなかったからくれなかったの、私はとても欲しかったから、私が昆布茶を吞んでいたらおばあちゃんも欲しいと思って、昆布が少しだったので半分こにして作ってあげたの」と説明してくれました。

純真な子供同士の社会の中で、お互いの触れ合いによって心の成長していく姿をほほ笑ましく思いました。

ふるさと自然探訪

芦屋川河畔を飾る秋の花と蝶たち

川岸をピンクで埋めるミゾソバ群落など



ミゾソバ

春に芦屋川河畔を彩るのがオランダガラシ(クレソン)の白い花とすれば、この季節、川岸をピンクに染めるミゾソバはさしずめ、芦屋川の秋の風物詩といえます。その姿がソバに似て水辺(溝)に生えるところからこの名があるタデ科の一年草です。芦屋川では、月若橋からJRの上あたりにかけて、両



岸に特によく生え茂り、十月頃から一斉に花を開きます。花は多数集まって咲き、個々の花もよく見ると五つに分かれた淡紅色のなかな美しいものです。花の色は、変化に富み、白で緑だけ淡紅色から白色までさまざまなものが混ざって咲きます。所によってミゾソバの間に、これもタデ科のイヌタデが濃紅色の花を絨毯を敷いたように咲かせています。二年輩のかたには、幼い頃、「あかまんま」といって「ままごと遊び」に



ツマグロヒョウモン

使われた記憶のあるかたもおありでしょう。もともとは田の畦などに生えていた雑草で、弥生時代、稲の随伴植物としてやってきた古い帰化植物(史前帰化植物)といわれています。小春日和の続く日、川岸を歩いているとふわりと目の前に現れる蝶がいます。オレンジの地に、豹の紋のような斑があり、雄は後翅の外縁に黒斑が目立ちます。また雌は、前翅の端に大きな白斑をとりまく黒い部分があります。ツマグロヒョウモン



ヒメアカタテハ

という蝶で、秋に特に川岸でよく見かけます。食草はスミレで、パンジーなども食べるため街に進出してきたのでしょう。また、濃いオレンジと白と黒の模様のある蝶も日溜まりなどで見かけます。これはヒメアカカタテハで、わりに素早く飛び回り、コスモスやセイタカアワダチソウなどでよく吸蜜しています。移動性が高く、分布の広い蝶で、シーサイドの埋め立て地に一番最初に進出した蝶でした。(兵庫昆虫同好会会員・古市景一)

わたしの伝言板

【エスペラント入門講習会】

●日時…10月15日～12月3日、毎週金曜日(8回)、17時～21時 ●会場…市民センター ●対象…初心者(ローマ字の読み書きができるかたなら誰でも) ●内容…ABCから簡易な国際文通ができるまで ●費用…4000円(教材費を含む) ●申し込み…飯田(☎32-8609)

【体操サークル「フレッシュ」会員募集】

●日時・内容…毎週水曜日13時～14時30分・ストレッチ体操、14時45分～17時・子供ジャズダンス ●会場…ルナ・小ホール ●費用…月額3000円 ●申し込み…仁田(☎38-5185)

●日時…10月16日(土)16時～18時 ●会場…芦屋みどり福祉作業所(浜町2-8) ●内容…社会福祉士試験を学ぶ ●連絡先…大澤(☎31-4001)

【芦屋ヨットクラブ1日ジュニアヨットスクール】

●日時…10月10日(日) ●会場…県立海洋体育館(芦屋マリセンター) ●対象…小学校5年生～高校生(先着10人) ●内容…①陸上でヨットの基本的な知識の講義と実艇を使っているシュミレーション②海上で実際のセーリングおよびクルーザー体験 ●申し込み…往復はがきに①住所②氏名③学年④年齢⑤電話番号を記入し伊丹(高浜町8-3-1432)へ ●社会福祉セミナー

●日時…10月21日(木)14時～ ●会場…市民センター217室 ●講師…宮崎修二郎氏(大阪芸術大学講師) ●費用…3カ月500円 ●連絡先…坂野(☎32-1553)

【第6回芦屋ロータリクラブ杯芦屋婦人バドミントン大会】

●日時…10月23日(土)9時～18時 ●会場…体育館・青少年センター ●種目…団体戦・ダブルス ●費用…1人1000円 ●申し込み…10月10日(日)までに田熊(☎32-9361)へ



災害対策は日ごろから

「防災の日」の九月一日、風水害等の非常災害を想定した防災訓練が高浜町七番都市施設用地で行われました。

当日は十二団体、延べ八百八十人が参加し、高層建物からの人命救助や消防関係者のほか、関西電力、NIT、大阪ガス、などの作業員によるさまざまな場合を想定した訓練を実施しました。

災害は、いつどのような形でやってくるかわかりません、日ごろから、避難する場所や消火訓練など災害時に対応できるように心がけておきましょう。



市の広報課主催によるバスツアー「親子施設見学会」を九月十一日に行いました。

この日のテーマは、「私たちに欠かさない水」。市役所前から奥池貯水池へ。いもり池からは、徒歩で野外活動センター(芦屋村)まで行き、子どもたちの大好きな、はんごう炊きでカレーを作りました。昼食のあと、奥山浄水場、下水処理場と市内施設の水の流れを追って各施設を見学していただきましたが、ふだんめつたに入れない施設もあり熱心に説明を聞いておられました。長い行程でしたが、ご参加ありがとうございました。



山から海まで水の流れを追って